

柏崎市の環境

—令和3(2021)年度版—



柏崎市

柏崎市の環境 ー令和3(2021)年度版ー 目次

柏崎市環境基本計画 第3次計画 令和2(2020)年度報告

基本情報・基本目標・取組の方向性	1
基本目標1 地球温暖化対策の推進	2
基本目標2 資源の有効活用	5
基本目標3 美しい自然と生活環境の維持保全	8

柏崎市地球温暖化対策実行計画 令和2(2020)年度報告

第1章 区域施策編(市域の温室効果ガス排出量)	14
第2章 事務事業編(市の事業からの温室効果ガス排出量)	21

環境マネジメントシステム(かしエコ)編 令和2(2020)年度報告

1 柏崎市の取組	22
2 組織図	22
3 環境取組方針	23
4 環境目標	24
5 実績	25
6 その他の実績	27
7 市の事業における環境活動の評価	28

柏崎市環境基本計画 第3次計画 令和2（2020）年度報告

【基本情報】

計画期間	令和元（2019）年度～令和10（2028）年度
基本理念	健全で恵み豊かな環境を保全し良好な状態で将来世代に継承する
望ましい地域像	自然と人の営みとの調和 ー現実を見つめ、理想を求める柏崎ー

【基本目標・取組の方向性】

基本目標	取組の方向性
1 地球温暖化対策の推進	(1)温室効果ガス排出量削減に向けた取組の推進
	(2)温暖化対策に関する意識の醸成
2 資源の有効活用	(1)廃棄物の発生抑制・再使用・再生利用(3R)活動の推進
	(2)廃棄物の適正処理の推進
3 美しい自然と生活環境の維持保全	(1)美しい自然環境の維持保全
	(2)不法投棄の防止と環境美化の推進
	(3)公害防止対策の推進



緑のカーテンプロジェクト



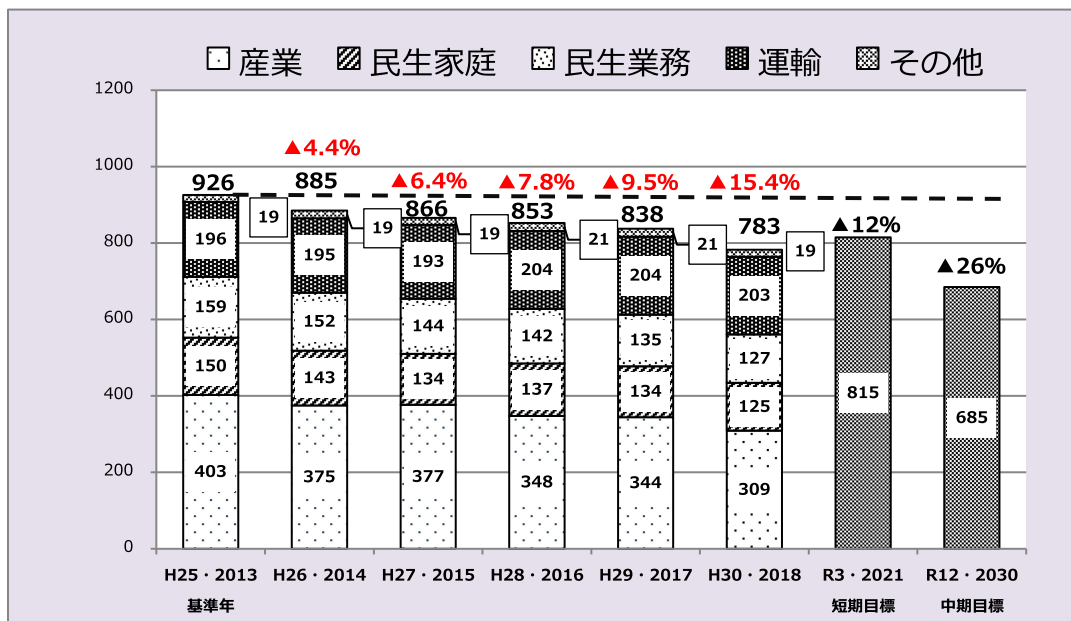
エコ教室の様子

●基本目標1 地球温暖化対策の推進

取組の方向性(1)温室効果ガス排出量削減に向けた取組の推進

【目標指標】温室効果ガス排出量

基準年度値 H25(2013)年度	目標値 R12(2030)年度	実績 H30(2018)年度	前年度実績 H29(2017)年度
926 千 t-CO ₂	685 千 t-CO ₂ 基準年度値▲26%	783 千 t-CO ₂ 基準年度値▲15.4%	838 千 t-CO ₂ 基準年度値▲9.5%



柏崎市の温室効果ガス排出量 (単位：千 t-CO₂)

※合計値は、端数処理により合わない場合があります

柏崎市の各分野の活動から排出された温室効果ガス（主に二酸化炭素量）の推計値を掲載している。数値は推計値であり、当該年度の取組が直接反映されるものではないものの、毎年度減少している。

本市の特徴として、産業分野からの温室効果ガス排出量割合が多いため、事業所等における設備の省エネ化を継続的に推進する必要がある。

市民や事業者に対して、創エネ・省エネ機器設置の補助金を実施や公共施設における再生可能エネルギーの導入検討など、温室効果ガス削減のための事業を行っている。

【施策方針】令和2(2020)年度の取組・実績

○再生可能エネルギー・次世代エネルギーの利活用・産業化の促進

環境・エネルギー産業の中核を成す地域エネルギー会社の設立に向け、設立検討・準備会を組織して柏崎市にゆかりのあるエネルギー事業者などの意見を聞いた事業計画書(案)を取りまとめた。地域の再生可能エネルギーを地域に供給する事業を徐々に拡大させ、さらに首都圏へ蓄電池などで安定化した電力を供給することで、国のエネルギー政策にも貢献する会社の設立を目指すこととした。(電源エネルギー戦略室)

○建築物の省エネ改修や高効率機器の普及促進

- ・家庭や事業者に対して、創エネ・省エネ機器設置の補助金を実施した。(環境課)

区分(単位:件) \ 年度	H29(2017)	H30(2018)	R元(2019)	R2(2020)
燃料電池設備	0	9	11	12
ガス発電・給湯暖房設備	0	0		
地中熱ヒートポンプ空調・給湯設備	0	0	0	0
木質バイオマスストーブ	6	9	7	4
HEMS+蓄電池	3	0	2	5
太陽光発電設備+HEMS+蓄電池	4	5	2	6

- ・新庁舎に地中熱利用空調設備、高効率機器、LED照明を取り入れた工事を実施。松波町住宅D号棟、荒浜小学校トイレ、鯖石保育園の照明器具LED化を実施。(建築住宅課)

○次世代自動車の普及促進、公共交通機関の利用促進

- ・EV・PHV補助金を実施(環境課)

区分	H29(2017)年度	H30(2018)年度	R元(2019)年度	R2(2020)年度
交付件数	20	11	15	2

- ・路線バス等の利用促進事業を以下のとおり実施した。(企画政策課)
 - ・路線バス高齢者割引制度の実施(8,905綴り)
 - ・小学生バスの乗り方教室の開催(内郷小学校)
 - ・高校生等路線バス通学割引キャンペーンの実施(回数券販売数量:500綴り)
 - ・園児による市街地循環バス車内音声アナウンス収録(柏崎保育園・比角保育園)



環境教育プログラム

取組の方向性(2)温暖化対策に関する意識の醸成

【目標指標】環境教育受講者数

現在値 H29(2017)年度	目標値 R10(2028)年度	実績 R2(2020)年度	前年度実績 R元(2019)年度
744人	現在値より増加	409人	600人

R2(2020)年度は、小学生に対する環境教育プログラムを8校227人、保育園児に対するエコ教室を3園182人に実施した。

環境や地球温暖化について学ぶ授業の際には、積極的に活用できるように、内容の見直しやPRを図る。(環境課)

【目標指標】ECO2プロジェクト参加登録事業者数

基準年度値 H29(2017)年度	目標値 R3(2021)年度	実績 R2(2020)年度	前年度実績 R元(2019)年度
234事業者	300事業者	232事業者	233事業者

事業者の環境活動を支援するためにH23(2011)年度から実施している、本市独自の事業である。ノーマイカーウィークや海岸清掃等の環境活動に対してポイントが進呈され、貯めたポイントは事業者が省エネ設備を購入する際の補助金として充てることができる。

参加する事業者は固定されつつある。事業所の廃業や統合等により微減傾向にあるが、内容の充実や魅力ある事業となるよう推進していきたい。(環境課)

【施策方針】令和2(2020)年度の取組・実績

○市民・事業者に向けた温暖化対策の意識啓発の推進
<ul style="list-style-type: none"> ・小中学生に対して、地球温暖化の基礎を学び、私たちができる温暖化対策について実践するきっかけの場として環境教育プログラムを実施した。(環境課) ・保育園児に対して、エコに関する〇×クイズを実施した。(環境課) ・市内の事業者の環境活動を支援するECO2(エコツー)プロジェクトを実施。 現在232事業者が登録し、海岸清掃やノーマイカーウィーク、緑のカーテン等の環境活動を推進している。(環境課)

●基本目標 2 資源の有効活用

取組の方向性(1)廃棄物の発生抑制・再使用・再生利用(3R)活動の推進

【目標指標】ごみの総排出量

現在値 H29(2017)年度	目標値 R7(2025)年度	実績 R2(2020)年度	前年度実績 R元(2019)年度
28,683 t	24,270 t	26,777 t	27,859 t

【目標指標】1人1日当たりのごみの排出量

現在値 H29(2017)年度	目標値 R7(2025)年度	実績 R2(2020)年度	前年度実績 R元(2019)年度
928 g	869 g	905 g	925 g

【目標指標】リサイクル率

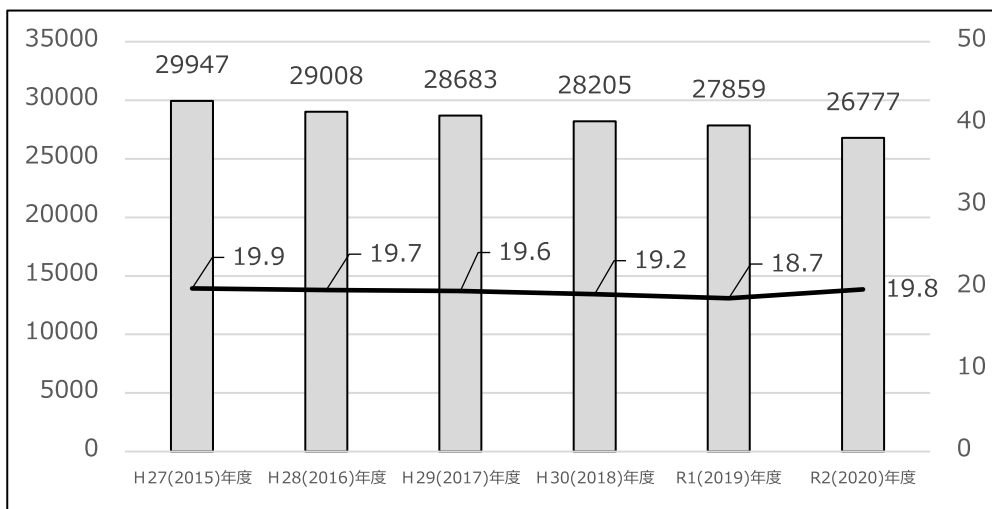
現在値 H29(2017)年度	目標値 R7(2025)年度	実績 R2(2020)年度	前年度実績 R元(2019)年度
19.6%	23.1%	19.8%	18.7%

ごみの排出量とリサイクル率の推移

区分 \ 年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R元(2019)	R2(2020)
燃やすごみ (t)	22,175	22,036	21,757	21,494	20,413
燃やさないごみ (t)	745	661	637	666	583
粗大ごみ (t)	371	375	396	479	472
資源物 (t)	5,717	5,611	5,415	5,220	5,309
合計	29,008	28,683	28,205	27,859	26,777
リサイクル率	19.7%	19.6%	19.2%	18.7%	19.8%
年度末住民基本台帳人口(人)	85,776	84,671	83,504	82,284	81,071
年度末世帯数(世帯)	34,758	34,817	34,800	34,785	34,884
1日当たり排出量 (t)	79	79	77	76	73
1人1日当たり排出量(g)	927	928	925	925	905

※燃やさないごみ、粗大ごみは、施設再回収金属を除く。

※資源物は、施設再回収金属を含む。



ごみの総排出量とリサイクル率の推移 (単位：t、%)

ごみの総排出量は減少傾向にあり、特に新型コロナウイルス感染症の影響で、事業系ごみが減少したと考えられる。資源物は、紙媒体の減少や容器類の材質がびんからペットボトルや缶、紙パックなどへ移行しており、軽量化が進んでいることから、回収量が回収重量に反映されない。(環境課)

【施策方針】令和2(2020)年度の実績

○廃棄物の循環的利用の促進

- ・町内会に対し、資源物ステーションの補助を行った。(1件)
- ・使用済インクカートリッジの拠点回収を開始した。

資源物リサイクルセンターの利用状況

区分		年度	H29(2017)	H30(2018)	R元(2019)	R2(2020)
利用者数(人)	松波		176,574	166,918	166,439	150,004
	西本町		—	12,402	30,022	35,775
	合計		176,574	179,320	196,461	185,779
回収量(kg)	松波		987,932	909,773	908,694	729,251
	西本町		—	74,127	162,121	190,029
	合計		987,932	983,900	1,070,815	919,280

○3Rに関する意識啓発の推進

- ・柏崎市広報や商工会議所の会報により市民、事業者に対し意識啓発を行った。(環境課)
- ・消費者協会や市の主催により以下の事業を行った。(市民活動支援課)
 - 消費生活講演会：市及び市消費者協会の主催により、ケンタロ・オノ氏を講師に迎え、「だれ一人取り残されないために＝僕の国キリバスからのメッセージ＝」と題して、地球温暖化が引き起こす影響を知ることにより、日々の消費生活の見直しに繋げるための講演会(9月6日)を開催した。(参加者：72人)
 - 視察研修：市消費者協会員の視察研修(11月5日)として、焼却炉の構造や最近のごみ処事情を知るために「クリーンセンターかしわざき」へ、また、焼却炉の排熱を再利用したビニールハウスがある「シモダ産業(シモダファーム バナナ園)」へ行った。(参加者：20人)
 - 廃油せっけん作り：市消費者協会役員(9人)により、7月、8月に廃油せっけんを作り、消費生活講演会(9月6日)での販売や、コロナ禍で企画した「わたしのお気に入りのマスク展(12月4日～18日)」で展示をした。

取組の方向性(2)廃棄物の適正処理の推進

【目標指標】最終処分埋立量累計（埋立率）

現在値 H29(2017)年度	目標値 R10(2028)年度	実績 R2(2020)年度	前年度実績 R元(2019)年度
49,666 m ³ 48.7%	75,593 m ³ 74.1%	約 56,307 m ³ 55.2%	54,430 m ³ 53.4%

埋立最大容量 102,000 m³として計算

当初の予定では、埋立期間は H14(2002)年度～H28(2016)年度の 15 年間であったが、ごみの減量化に伴う埋立物の減少等で大幅な延命が図られている。（環境課）

【目標指標】廃棄物処理施設処理基準達成率（排出ガス基準・水質基準）

現在値 H29(2017)年度	目標値 R10(2028)年度	実績 R2(2020)年度	前年度実績 R元(2019)年度
排出ガス 100% 水質 100%	排出ガス 100% 水質 100%	排出ガス 100% 水質 100%	排出ガス 100% 水質 100%

施設の適正管理に努めた。（環境課）

【施策方針】令和 2(2020)年度 of 取組・実績

○廃棄物の処理過程の適正管理

- ・ごみ処理場、最終処分場及びし尿処理場のオーバーホールを実施し、適正な管理に努めた。（環境課）
- ・柏崎市一般廃棄物最終処分場維持管理補修整備計画を策定し、これまでの設備・機器の補修整備履歴を整理するとともに、将来における補修整備項目を洗い出し、施設の延命化に努めた。（環境課）
- ・し尿処理場の計装設備を修繕し、施設の延命化に努めた。（環境課）

○廃棄物エネルギーの有効活用

新ごみ処理場建設に向け、PFI 等可能性調査を実施し、エネルギー回収型廃棄物処理施設及びマテリアルリサイクル推進施設の整備について、民間活用方式の導入可能性調査し、PFI 法に準じた DBO 方式が優位であると評価した。（環境課）



クリーンセンターかしわざき
見学の様子

●基本目標3 美しい自然と生活環境の維持保全
取組の方向性(1)美しい自然環境の維持保全

【目標指標】造林事業面積（累計）

現在値 H29(2017)年度	目標値 R10(2028)年度	実績 R2(2020)年度	前年度実績 R元(2019)年度
292.3ha	1,069.3ha	518.9ha	455.1ha

下草刈りや伐採なども含め、人の手が入った森林面積の数値を累計で示している。
(農林水産課)

【施策方針】令和2(2020)年度を取組・実績

○森林河川・里地里山や生物多様性の維持保全
<ul style="list-style-type: none"> ・間伐等の森林整備を実施した。(市有林 4.3 ha、民有林 59.48 ha) (農林水産課) ・外来植物について、その種類や有害性、対策方法について町内会等に対し周知を行った。(環境課)
○自然環境に関する市民学習の推進
<ul style="list-style-type: none"> ・市内の小学生を対象とし、さけ学習を実施した。(6団体 193人) (農林水産課)

取組の方向性(2)不法投棄の防止と環境美化の推進

【目標指標】 クリーンデー柏崎の参加率

現在値 H29(2017)年度	目標値 R10(2028)年度	実績 R2 (2020)年度	前年度実績 R元(2019)年度
前年度末人口の 28.4%	前年度末人口の 31.0%	- 人 - %	25,461 人 30.4%

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止とした。(環境課)

【施策方針】 令和 2(2020)年度 of 取組・実績

○不法投棄対策

- ・不法投棄防止のため啓発看板の設置及び広報かしわざき等で啓発を行った。(環境課)
- ・警察等関係機関と連携し、指導や回収作業を実施した。(環境課)

(1) 不法投棄回収等職員出動件数(単位:件)

年 度	H28(2016)年度	H29(2017)年度	H30(2018)年度	R元(2019)年度	R2(2020)年度
件 数	75	50	75	59	45

(2) 令和 2 (2020) 年度撤去した不法投棄の種類とその数量

家庭ごみ(袋)	空き缶・空き瓶(袋)	テレビ(台)	廃家電(台)	家具類(台)	布団・カーペット(枚)
80	24	1	17	9	17
自転車(台)	金属くず(kg)	廃プラスチック(袋)	タイヤ(本)	その他(袋)	
0	100	6	6	18	

○環境美化の推進

令和 2 (2020) 年度のクリーンデー柏崎は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止としたが、町内会等が実施する清掃活動に対し、ごみ袋及び土のう袋を提供するとともに、清掃活動によって排出された廃棄物を回収した。(環境課)



不法投棄

取組の方向性(3)公害防止対策の推進

海水浴場測定結果（開設前）

海水浴場	石地	大崎	長浜	高浜	中央	番神	東の輪	鯨波	薬師堂	笠島	米山
判定	AA	AA	AA	AA	A	AA	AA	AA	AA	AA	AA

【目標指標】環境基準の達成率（水質）

※国の示す水質汚濁に係る「環境基準」とは異なりますが、本市の基本計画では、海水浴場の水質調査を一つの指標として設定しています。

現在値 H29(2017)年度	目標値 R10(2028)年度	実績 R2(2020)年度	前年度実績 R元(2019)年度
100%	100%	100%	100%

海水浴場の海水浴場開設前の水質調査結果を掲載。11か所中10か所の地点が評価基準で最高のAAとなった。（環境課）

（参考）水浴場の水質の判定基準

区分		COD	ふん便性大腸菌群数	油膜の有無	透明度
適	水質AA	2mg/L以下 (湖沼は3mg/L以下)	不検出 (検出限界2個/100mL)	認められない	全透(1m以上)
	水質A	2mg/L以下 (湖沼は3mg/L以下)	100個/100mL以下	認められない	全透(1m以上)
可	水質B	5mg/L以下	400個/100mL以下	常時は認められない	1m未満～50cm以上
	水質C	8mg/L以下	1,000個/100mL以下	常時は認められない	1m未満～50cm以上
不適		8mg/L超	1,000個/100mL を超えるもの	常時認められる	50cm未満

【参考】

(1) 河川水質評価基準

No.	河川名	測定地点	類型	pH	D0 (mg/L)	BOD (mg/L)	SS (mg/L)	大腸菌群数 (MPN/100mL)
1	鯖石川	山根橋	A 類型	7.2	10.9	0.8	17.9	2.1×10^4
2		天保橋	B 類型	7.2	10.6	0.9	15.3	2.7×10^4
3		なごみ橋	C 類型	7.3	10.6	1.3	15.8	
4		安政橋	C 類型	7.2	10.2	1.2	14.5	
5	鵜川	野田大橋	A 類型	7.4	10.8	0.7	2.8	1.1×10^4
6		御幸橋	B 類型	7.3	10.7	0.8	4.5	3.0×10^4
7		八坂橋	B 類型	7.1	10.0	0.6	4.4	1.4×10^4

項目		pH	D0 (mg/L)	BOD (mg/L)	SS (mg/L)	大腸菌群数 (MPN/100mL)
A	鯖石川：安田より上流	6.5 以上	7.5mg/L 以上	2mg/L 以下	25mg/L 以下	1,000 以下
	鵜川：新道より上流	8.5 以下				
B	鯖石川：安田～中田	6.5 以上	5 mg/L 以上	3mg/L 以下	25mg/L 以下	5,000 以下
	鵜川：新道～河口	8.5 以下				
C	鯖石川：中田～河口	6.5 以上 8.5 以下	5 mg/L 以上	5mg/L 以下	50mg/L 以下	—

(2) 主要河川水質調査 新潟県調査分

河川水質調査地点



【目標指標】環境基準の達成率（騒音）

現在値 H29(2017)年度	目標値 R10(2028)年度	実績 R2(2020)年度	前年度実績 R元(2019)年度
100%	100%	100%	100%

北陸自動車道沿道 10 か所及び環境騒音 13 か所を測定による状況把握を行った。全ての地点で昼夜とも環境基準を達成した。（環境課）

（1）北陸自動車道の沿道騒音測定結果

調査地点			昼 間		夜 間	
環境基準類型	法区域区分	地点名	環境基準	測定結果	環境基準	測定結果
Bに相当	未指定	南半田① H宅	65	50	60	49
		南半田② K宅		58		56
		下 方 T宅		50		49
		西山町北野 I宅		52		50
		藤 井 M宅		54		54
		下田尻 U宅		52		51
		茨 目 M宅		50		51
		向陽町 T宅		60		55
		米山町 T宅		56		54
		C地域		3種		上田尻 Y宅

(2) 環境騒音測定結果 (上段: 昼 下段: 夜)

番号	測定値	環境基準	環境基準	測定値	番号	測定値	環境基準	環境基準	測定値
		法区域区分	(dB)	R2 年度			法区域区分	(dB)	R2 年度
1	宮場町 枇杷島コミセン	A	55	47	8	米山台 1 丁目 トップリアファミ	B・幹線	70	65
		2	45	41			2	65	62
2	北園町 公営住宅集会所	A	55	45	9	桜木町 K 宅	B	65	62
		2	45	43			2	60	52
3	新赤坂 2 丁目 K 宅	A・幹線	70	68	10	三和町 柏崎総合庁舎	C	60	53
		1	65	63			4	50	47
4	松波 2 丁目 S 宅	A・幹線	70	64	11	豊町 柏崎総合福祉センター	C	60	49
		2	65	56			4	50	36
5	西本町 3 丁目 まちから	B	55	40	12	鏡町 柏崎地域振興局 健康福祉部 (保健所)	C・幹線	70	60
		2	45	38			3	65	53
6	中央町 旧柏崎市役所	B	55	48	13	諏訪町 太刀川薬品	C・幹線	70	66
		2	45	40			3	65	57
7	両田尻 T 宅	B 幹線	70	64					
		2	65	56					

【施策方針】 令和 2(2020)年度の取組・実績

○大気・水質・騒音・振動・悪臭等の監視、指導

・苦情対応として現地調査、指導を実施した。(環境課)

過去 5 年間の公害苦情等種類別発生件数 (単位: 件)

種別 年度	大 気	水 質	騒 音	振 動	悪 臭	その他	合 計
	H28(2016)	2	2	13	0	7	0
H29(2017)	5	1	6	1	4	0	17
H30(2018)	6	2	7	1	8	3	27
R 元(2019)	4	0	5	0	8	3	20
R2(2020)年度	0	4	6	1	5	5	21
R2(2020)年度 増減数	-4	4	1	1	-3	2	1

○地盤沈下対策

地下水観測用井戸 6 本による調査を実施。(環境課)